

SSRマーカによる モモの品種識別と親子判定

福島県樹試験場栽培部
平成15年度試験研究成績書

1 部門名

果樹一モモバイテク
分類コード 04-02-73000000

2 担当者

小野勇治・佐藤 守・岡田初彦

3 要旨

モモ品種の中には由来や両親が不明なものも多く、形態や栽培特性の違いだけではモモの品種識別や親子鑑定は困難である。本研究では、福島県で栽培されているモモ品種など合計50品種でSSRマーカを利用した品種識別ならびに親子判定を行った。

- (1) 枝変わりを除くほとんどの品種について品種識別が可能であった。
- (2) 交雑育種によって育成された品種について解析を行った結果、両親からバンドが矛盾なく遺伝しており、SSRマーカが親子鑑定に有効であると考えられた。
- (3) 枝変わり品種について見ると、「あかつき」の枝変わりとされている「奥あかつき」、「紅博桃」は用いたSSRマーカすべてでバンドサイズが一致していたことから枝変わりであることが示唆された。同様に「ゆうひめ」、「あぶくま」も「ゆうぞら」の枝変わりであった。
- (4) SSRマーカを用いてモモの品種識別並びにモモ交雑品種や枝変わり品種の親子鑑定を行うことが出来た。

4 その他の資料等

小野勇治・山本俊哉・山口正己・佐藤 守・岡田初彦・林 建樹(2002).
SSRマーカによるモモの品種識別と親子判定. 園学雑(72別1):145